

参考資料

福生市弓道連盟 プラスα

・基地の町福生

横田基地内関連の人たちが弓道体験と入会

中央体育館内弓道場での活動がスタート（昭和48）以来、外国人（主に横田基地関連）が弓道見学に来られるようになりました。

そのうちの何名かは、弓道に興味を持ち入会して稽古を始められ、弓道段審査に挑戦“初段”を取得される方も出てきました。

正式な記録はありませんが、通算では十数名の入会者を数えています。

現在2名の外国の方が稽古に励んでいます。

自衛隊員の入会

基地内に勤務されている隊員が4名入会（H24）されました。

勤務の都合でなかなか一緒に稽古できませんが、頑張っておられます。

・国体選手輩出

国体選手2名、監督1名

2名の会員が国体に出場（H12 H14 H18）されました。

また監督として5年間（H15～H19）努められ、優勝と第3位の入賞に貢献しました。

・福生市中央体育館内弓道場利用による自由活発な活動

体育館だからいい

道場利用にあたり、会員のすることは自分の道具類の準備と安土（的をかける処）の水散布、そして弓道衣の着替えのみです。体育館内に道場があることから道場内の清掃、ごみ出し等は係員が行っています。

場内の控室は、床と畳でセットされておりここでの“和気あいあい会”が会員のリラックスと健康増進に役立っているかもしれません。

・日本体育協会公認弓道指導員

現在、3名の会員が資格取得

日本体育協会公認弓道指導員が3名います。資格取得要件は、弓道五段を認許されてから五年以上の経験が必要です。3名の指導員数は、他市町村に比しやや少ないと思われます。会員の増加に伴い、有資格者の育成を実施していきます。

・連盟の生い立ちと50周年

いつの間にか50周年（平成29年度）

連盟では、体育協会加盟（昭和42年）を発足年としています。

当初、福生市、あきる野市、羽村市の方々が福生の道場に入会され稽古を行っていました。福生市以外に道場がなかったためです。ただし道場が熊川の片倉自転車工業内にあったため会員も限定されていました。

昭和48年、中央体育館内弓道場に移設後現在の体制が確立されました。

平成29年、連盟発足50周年となります。

現在の弓道場では、少し手狭ですが、記念祝射会を開催したいと考えています。